

## 発表者へのご案内

- 一般演題の講演時間は発表5分（2例以下の症例報告は4分）、討論2分です。時間厳守をお願い致します。
- 発表形式はPCプレゼンテーションのみです。OSはWindows 7、プレゼンテーションソフトはPower Point 2002-2010を使用します。下記の要領で発表データを当日ご準備下さい。光学スライドやビデオは使用できません。スクリーンは1面、プロジェクターは1台です。スライドの枚数制限はありませんが、時間内に発表が終了するようにご留意下さい。
- 発表セッションの開始60分前までに、『PCデータ受付』にて受付を済ませ、発表データの確認を行って下さい。なお、2日目最初のセッション（腹部I）の演者の方は、前日のうちに受付および動作確認を行っていただきますようにご協力をお願いいたします。
- 当日、会場においてはデータの修正用PCは準備いたしません。修正される方は、各自で行って下さい。
- 口演時のPC操作は演者で行っていただきます。演台にマウス、モニターを用意いたします。

### 【発表データをメディア（USBメモリまたはCD-R）にてお持込みの先生へ】

- 発表データはPower Point 2002-2010、Windows版に対応しています。Macintoshで発表データを作成された方は、ご自身のPCをお持込み下さい。
- USBメモリはあらかじめお手持ちのウイルス対策ソフトがインストールされたPCでウイルス感染がないことをご確認下さい。（昨今、USBメモリを介したウイルスの感染被害が急増していますので、十分にご留意をお願いします。）
- CD-Rの場合にはdisk at onceで書き込み、ファイナライズした状態（データの追加がされない状態）でお持ち下さい。
- 動画を使用される場合には、事前に事務局までお知らせください。ご自身でプレゼンテーションソフト上での動作をご確認の上、リンクを保つために持ち込みメディア内では、発表データファイルと動画ファイルを同じフォルダ内に保存してください。ファイル形式はWindows Media Playerで動作するファイル形式（WMV推奨）としてください。また念のためご自身のPCをご持参ください。
- Windows標準ではない特殊と思われるプラグインやフォントの使用はご遠慮下さい。音声、効果音は会場のスピーカーに出力できません。

- ファイル名は、下記のように「演題番号 発表者氏名」というファイル名をつけて下さい。文字は全て英数字をご使用下さい。なお、演題番号はプログラムに記載されている番号です。
- 例) 演題番号47発表者 山田太郎のファイルの場合 → 47yamadataro.ppt
- 発表データは、学会終了後に事務局で責任を持って消去いたします。

#### 【ご自身の PC 本体をお持込みの先生へ】

- PC 本体をお持込みの場合も、必ず PC 受付にて出力チェックを行ってください。  
(※PC の機種や OS によって出力設定方法が異なります。)
- PC 本体をお持込みの場合も、必ず事前にご自身でウイルスチェックを行い、念のためバックアップデータもご用意ください。
- プロジェクターとの接続は、Mini D-sub15ピンに限ります。お持込みのPCがMini D-sub15ピンに対応していない場合は、この形状に変換するコネクタを必ずご自身でご準備ください。  
(※とくに VAIO、iBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。)
- 液晶プロジェクターの解像度は、XGA (1024×768) です。解像度の切り替えが必要な PC は、本体の解像度を予め設定しておいてください。
- 演者は、PC 受付にて動作確認後、講演開始30分前までに、講演会場内の PC オペレーター席に PC 本体とバックアップデータを提出し、接続チェックを行ってください。
- 発表中にバッテリー切れが起こらないよう、ご自身の電源アダプタを必ずお持ちください。また、スクリーンセーバーや省電力機能によって電源が切れないよう、予め設定の解除・変更をお願いします。
- 講演終了後、PC オペレーター席にて PC 本体をご返却いたしますので、速やかにお受け取りください。